

Tempus Fugit (時は逃げ去る)——— 広島平和研究所での7年間の在職を振り返って Tempus Fugit (Time Flies):

My Seven Years at the Hiroshima Peace Institute in Retrospect

この最終講義は、私が広島市立大学広島平和研究所に在職した7年間を振り返って、どのような貢献ができたのかを総括することを目的とする。私は現在、特任教授という例外的な地位にあり、そのような地位にある者として、在職期間にどの程度の貢献ができたのかについて十分な説明責任を果たす必要があると認識しているゆえである。

私は、前任校である一橋大学大学院法学研究科を国際法の教授として2018年3月に63歳で定年退職した後に、広島平和研究所が大学院平和学研究科を開設するのを支援し、国際法関連科目を担当するために、同年4月に広島市立大学教授として着任した。その後、2020年4月以降は特任教授となっている。大学院平和学研究科修士課程が2019年4月に開設され、同博士課程が2021年4月に開設され、大学院での教育や運営に関わってきた。

特任教授 佐藤 哲夫

静岡県浜松市出身。1955年生まれ。一橋大学法学部卒業、同大学院法学研究科修士課程卒業後に、フルブライト奨学金奨学生としてアメリカ・フレッチャー法律外交大学院にて法律外交修士の学位を取得。1994年に博士(法学、一橋大学)の学位を取得。1984年に一橋大学大学院法学研究科博士課程退学後、同大学法学部助手、専任講師、助教授、教授、同大学院法学研究科教授を経て、2018年4月より現職。

日時

2025年 3月7日(金) 15:00 - 16:30

会場

広島市立大学 講堂小ホール オンライン(Zoom)同時配信

申込URL

https://forms.office.com/r/wwukwxUtHG

2025年2月28日(金)申込期限。対面の場合、当日参加も可能です。



問合せ先: 広島市立大学事務局 教務・学部運営室 教務グループ 082-830-1504 (平日8:30 - 17:00)、Mail:kyomu@m.hiroshima-cu.ac.jp